



【Press Release】

2022年9月21日

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)

APEV デザインコンテスト実行委員会

<関係各位>

## 2次審査結果発表「国際学生“社会的EV”デザインコンテスト2022」

APEVは2013年から2019年まで計4回、東京モーターショーの開催時期に合わせ2年毎に「国際学生EVデザインコンテスト」を実施して参りましたが、世界に蔓延しているCOVID-19への対応として、2021年は延期し2022年に大幅にリニューアルした第5回を開催しております。

2次審査が行われ、作品を提出した24チームの中から通過チームが決定しましたので発表致します。

通過した9校12チームの内訳は、インド:3校3チーム、日本:6校9チームです。

### 通過チームリスト

Country	School name	Team name
India	Indian Institute of Technology, Jammu	Indian Sentai
India	National Institute of Design, Transportation and Automobile	Shunya
India	VIT Bhopal University (SEEE)	Growth_Makers
Japan	Chiba Institute of Technology/千葉工業大学大学院	Costa
Japan	Chiba Institute of Technology/千葉工業大学大学院	FLAT
Japan	Chiba University/千葉大学	TARAKO&PEANUTS
Japan	HAL Tokyo	HALO!
Japan	Nagaoka Institute of Design/長岡造形大学	NTC
Japan	Okayama Prefectural University/岡山県立大学	Okayama mobility club
Japan	Tokyo Metropolitan University/東京都立大学	MINK
Japan	Tokyo Metropolitan University/東京都立大学 大学院	TMU-torapo-B
Japan	Tokyo Metropolitan University/東京都立大学 大学院	Sakai Mobility Systems

★2次審査を通過したチームの学生には10月7日(金)に行われる当コンテストの特徴であるワークショップⅡに参加する権利が与えられ、最終審査へ向けてブラッシュアップに励んで頂くこととなります。

最終審査&表彰式は10月18日(火)14時30分から幕張メッセで行われるCEATEC2022の初日のイベントとして、トークステージでリアル+オンラインで行われます。

一般の方も参加できますので、皆様のご参加をお待ちしております。

CEATEC2022へAPEVが出展する告知はこちらをご覧ください。<https://www.apev.jp/news/2022/09/apevceatec2022-ev2022.html>

今回のコンテストではテーマを「“社会デザインとEV”2040の提案」と題し期限を明示したテーマを設定致しました。我々は、EVの役割を単なる移動体の観点からではなく、人々の生活に必要な不可欠なモビリティとしての在り方、そして人々の豊かな暮らしとは何かを考えるコンテストにすべきだと結論付けました。

よって、コンテストの評価軸を以下のように変更しています。

[旧]「スタイリング(優先:デザインの完成度)+コンセプト(デザインの説明:ストーリー)」

[新]「2040年の社会デザイン(優先:課題発掘)+コンセプト(解決策)+デザイン(説明としてのビジュアル)」

環境問題や自然災害・移動の安全・エネルギーなど喫緊の課題及び、サービスを中心とした新しい社会システムの構築に関する「社会デザイン」を選びました。

## コンテスト概要 ++++++

◆ **名称:** 国際学生“社会的 EV”デザインコンテスト 2022

◆ **目的:** 社会デザインと EV の可能性の研究を通して、次世代を担う融合型人材の育成

◆ **体制**

◇ 主催: 一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV)

◇ 後援: 環境省、経済産業省、国土交通省、公益社団法人 自動車技術会、  
東京大学大学院情報学環、東京都、一般社団法人 日本自動車工業会 (一部申請中 50 音順)

◆ **協賛:**

【1 次協賛】(50 音順)

◇ カーデザインアカデミー(ブランド名)

◇ (株)ベネッセホールディングス

◇ CCC マーケティング(株)

◇ デル・テクノロジーズ(株)

◇ 日野自動車(株)

◇ 日本アイ・ビー・エム(株)

◇ MONET Technologies(株)

◇ (株)ワコム

◆ **組織** : EV デザインコンテスト実行委員会 (APEV 内組織)

◇ 委員長: 山下 敏男 (APEV 理事、INTERROBANG DESIGN 株式会社代表)

◇ 副委員長: 有馬 仁志 (APEV 理事、有馬マネジメントデザイン株式会社代表取締役社長、  
横浜スマートコミュニティ代表)

◇ サポーター: APEV 会員・協賛等から公募する

◇ 事務局: 一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV)

◆ **審査委員:**

◇ 審査委員長: 藤原 洋: APEV 理事、株式会社ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長 CEO、  
株式会社インターネット総合研究所代表取締役

◇ 審査委員: (敬称略、50 音順)

安藤 忠雄: 建築家、東京大学特別荣誉教授

井原 慶子: Future(株)CEO、カーレーサー、日産自動車(株)取締役

ジャン ファン: 広州自動車グループ デザイン担当副社長

竹岡 圭: モータージャーナリスト、日本自動車ジャーナリスト協会 副会長

松本 博子: 女子美術大学 理事 副学長 研究所長 芸術学部 デザイン・工芸学科 教授

パトリック ル ケモン: デザイナー、元ルノー デザイン担当副社長

脇田 玲: アーティスト、慶應義塾大学 環境情報学部 教授

田嶋 伸博: APEV 代表理事、(株)タジマモーターコーポレーション 代表取締役会長兼社長/CEO

◆ 賞金・賞品(申請中)

- ◇ 最優秀賞:20万円+賞状
- ◇ 環境大臣賞:10万円+賞状
- ◇ 経済産業大臣賞:10万円+賞状
- ◇ 国土交通大臣賞:10万円+賞状
- ◇ 協賛団体賞:協賛団体から提供される物品等+賞状

◆ 全体日程(日程は予告なく変更される事があります)

2022年8月:協賛二次募集〆切

2022年8月1日:一次審査結果発表(今回)

2022年8月9日:ワークショップⅠ開催

2022年9月5日:二次作品提出締切

2022年9月21日:二次審査結果発表

2022年10月7日:ワークショップⅡ開催

2022年10月18日:最終審査&表彰式及び APEV シンポジウム開催@CEATEC2022 幕張メッセ

2023年3月中旬:報告会

+++++

**【実行委員会連絡先】**

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)内

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール

TEL : 050-3375-4937 E-MAIL : contest@apev.jp